

科目名		授業形態	担当教員名	
発達障害評価法実習		実習	笹井 久嗣	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 1 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
発達障がいを持つ子どもへの作業療法評価を学ぶ。臨床で使われる一般的な評価（ADL・姿勢運動・上肢機能・感覚・視知覚など）を学び、発達障がいの中でもASD, ダウン症, CP(PVL), MDなどの疾患について詳しく講義を行う。発達障害領域の評価の基本的な考え方を理解することを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 発達障害領域における作業療法評価で用いる各種検査を挙げ、説明できる。 2. 発達障害領域の疾患について説明できる。 3. 障がいを持った子どもの姿勢分析ができる。				
授業計画				
回	内容			
1	正常発達について（1）			
2	正常発達について（2）			
3	脳性マヒについて（1）			
4	脳性マヒについて（2）			
5	ダウン症について（1）			
6	ダウン症について（2）			
7	筋ジストロフィーについて			
8	二分脊椎について			
9	ASDについて			
10	LD, ADHD, DCDについて			
11	神経学的評価について（1）			
12	神経学的評価について（2）			
13	発達検査について			
14	脳性マヒについて			
15	まとめと解説			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	60%			
レポート				
小テスト	40%			
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
発達障害の作業療法	上杉 雅之 監修		医歯薬出版株式会社	
自由記載				
備考				
プリントを配布し、授業を行う。				